

Microsoft 365 Copilot Analyst 詳細分析レポート: AIによるデータ分析の革新とビジネス価値の最大化

エグゼクティブサマリー

本レポートは、Microsoft 365 Copilotの有償契約を通じて提供される高度なデータ分析機能、通称「Analyst」について、その技術的特性、ビジネス上の価値、そして導入における戦略的考察を包括的に解説することを目的とします。今日のビジネス環境において、データは最も重要な経営資源の一つでありながら、その潜在価値を最大限に引き出すことは多くの企業にとって依然として大きな課題です。Copilot Analystは、この課題に対するMicrosoftの革新的な回答であり、単なるExcelの補助機能や自動化ツールとは一線を画します。

Analystの核心は、自然言語による指示を解釈し、仮説の構築、テスト、改善、適応という一連の分析プロセスを自律的に実行する高度な「推論エンジン」です¹。これは、組織内に「仮想データサイエンティスト」を常駐させることに等しく、データサイエンスの専門知識を持たないビジネスユーザーでも、複雑なデータセットから迅速に洞察を引き出すことを可能にします²。この「データ分析の民主化」は、現場のドメイン知識とデータ分析能力を直結させ、意思決定の速度と質を飛躍的に向上させるポテンシャルを秘めています。

しかし、その導入効果はツールの性能だけに依存するものではありません。Forrester Consulting社による「Total Economic Impact™」調査では、Copilot導入による3年間の投資対効果(ROI)が112%から最大457%に達する可能性が示唆されていますが、この価値の最大化は、単なる作業時間の削減に留まらず、市場投入までの時間短縮や売上増加といった「事業変革」を伴う場合に実現されます³。これは、Analystの導入成功が、技術的側面以上に、組織の「データ品質」「情報ガバナンス」「人材のAIリテラシー」といった組織的成熟度に深く依存することを示唆しています。

本レポートでは、Analystの機能概要から具体的な活用シナリオ、導入のメリットと潜在的リスク、そしてROIを最大化するための戦略的アプローチに至るまで、多角的な視点から詳細に分析します。これにより、経営層およびDX推進担当者が、Copilot Analystへの投資判断を的確に行い、その価値を最大限に引き出すための実践的な指針を提供します。

第1章: Microsoft 365 Copilot Analystの概要

Microsoft 365 Copilot Analystは、従来のデータ分析ツールの概念を覆す、新しいパラダイムを提示します。それは、単なる作業支援ツールではなく、ユーザーと対話し、自律的に思考し、複雑な問題を解決する「仮想データサイエンティスト」として機能する点にあります。この章では、その革新的な機能の根幹をなす技術的背景と、既存のCopilot機能との明確な違いを解説します。

1.1. 「仮想データサイエンティスト」としてのAnalyst

Copilot Analystの最も重要な特徴は、人間の分析的思考プロセスを模倣した推論能力にあります¹。従来の多くのAIツールが、与えられた指示に対して単一の最適な回答を即座に生成しようとするのに対し、Analystはより反復的かつ段階的なアプローチを取ります。具体的には、ユーザーから「売上が落ち込んでいる原因は何か？」といった曖昧な問いが与えられた場合でも、以下のサイクルを自律的に実行します。

1. 仮説の構築: 関連する可能性のあるデータを探索し、原因に関する仮説を立てる。
2. テスト: 構築した仮説を検証するための分析を実行する。
3. 改善と適応: テスト結果に基づき、仮説を修正したり、新たな分析アプローチを試したりする。

このプロセスは、データサイエンティストが未知のデータセットに取り組む際の思考の流れそのものであり、ユーザーが明示的に指示しなくても、実用的なインサイトを自ら構築していく能力を持ちます¹。この機能により、データサイエンスの専門知識を持たないビジネスユーザーでも、専門家が行うような高度な探索的データ分析を実行できるようになり、真の意味での「データ分析の民主化」が実現します²。

1.2. 技術的基盤: 推論エンジンと動的コード実行の仕組み

Analystの高度な推論能力は、その独自の技術的基盤によって支えられています。中核となるのは、OpenAIのo3-miniモデルを基に、分析タスクに特化してポストトレーニングされた高度

な推論モデルです¹。このモデルは、単に言語を理解するだけでなく、論理的な思考連鎖(Chain-of-Thought)を構築する能力に優れています。

しかし、Analystを真に強力なツールたらしめているのは、管理された実行環境内での動的な**Python**コードの記述、実行、検証能力です¹。ユーザーがプロンプトを入力すると、Analystはそれを達成するために必要なPythonコードをその場で生成し、安全なサンドボックス環境で実行します。このプロセスの特筆すべき点は、エラーからの自己回復能力です。例えば、分析対象のCSVファイルで区切り文字がカンマではなくセミコロンになっていた場合、多くのツールはエラーを返して停止します。しかしAnalystは、コード実行時のエラーを検知すると、問題の原因(この場合は区切り文字の不整合)を推測し、それを修正するための新たなコードを生成して再実行します¹。このような自律的な問題解決能力は、現実の不完全で「汚れた」データを扱う上で極めて強力な武器となります。

1.3. 対象データとファイル形式

Analystの能力は、単一のExcelファイルに限定されません。そのトレーニングデータには、企業における実際のシナリオで利用される多種多様な構造化・半構造化データが含まれており、幅広いファイル形式に対応しています¹。

主な対応ファイル形式:

- Excel (.xlsx,.xlsb,.xlsm)
- CSV (カンマ区切り値)
- TSV (タブ区切り値)
- JSON / JSONL
- XML
- SQLite データベース
- PowerPoint プレゼンテーション (.pptx)

この多様な対応形式により、Analystは組織内に散在する異なるソースからのデータを統合し、横断的な分析を行うことが可能です。例えば、Excelの売上データとPowerPointの提案資料、JSON形式のWebログを組み合わせ、より深いビジネスインサイトを導き出すといった活用が考えられます。

1.4. Excel/Power BI内Copilotとの機能的差異

「Copilot」という名称はMicrosoft製品群で広く使われていますが、その機能は文脈によって大きく異なります。特に、一般的なExcel内で利用できるCopilot機能と、高度な分析を担うAnalystとでは、その役割と能力に明確な階層が存在します。この違いを理解することは、Analystへの投資価値を正しく評価する上で不可欠です。

一般的なCopilot in Excelは、主にユーザーの作業を「支援」することに特化しています。主な機能は以下の通りです⁵。

- 数式生成: 「A列とB列の合計をC列に計算して」といった指示で数式を提案する。
- 書式設定: 「上位10%のセルを緑色にして」といった指示で条件付き書式を設定する。
- 基本的な可視化: 「製品別の売上を棒グラフにして」といった指示でグラフを作成する。
- ピボットテーブル作成: データの集計や要約を行うピボットテーブルを自動生成する。

これらは非常に便利な機能ですが、あくまでユーザーが指示した特定のタスクを実行する「アシスタント」の役割に留まります。

一方で、Copilot Analystは、これらの支援機能に加え、より高度で自律的な「分析エージェント」として機能します¹。Analystは、ユーザーの曖昧な問いから分析の目的を理解し、自ら計画を立て、必要なデータを探索・結合し、データの不備を修正しながら、仮説検証サイクルを回して結論を導き出します。

以下の比較表は、両者の機能的な違いを明確に示しています。

| 機能 | Copilot in Excel | Copilot Analyst |
|---------------|-------------------|--------------------------------|
| 主目的 | ユーザーの作業支援・効率化 | 自律的なデータ分析・インサイト抽出 |
| 基本的な数式提案 | ◎ | ◎ |
| データ可視化(グラフ作成) | ◎ | ◎ |
| 複数シート間のデータ結合 | ○ (XLOOKUP等の関数提案) | ◎ (より複雑な結合も自動実行) |
| データ品質の自動修正 | × | ◎ (区切り文字エラー等を自律的に修正) |
| 複数ファイル形式の横断分析 | × | ◎ (Excel, CSV, JSON, PPTX等を統合) |
| 自律的な仮説検証サイクル | × | ◎ (仮説構築→テスト→改善を反 |

| | | |
|------|------------------|----------------------|
| | | 復) |
| 基盤技術 | LLMIによる指示解釈・関数生成 | 推論エンジン+動的Pythonコード実行 |

この機能的な差は、Analystが単なる「自動化」ツールから、分析という知的労働プロセスそのものを担う「自律化」ツールへとパラダイムシフトを遂げていることを示しています。従来のBIツールやExcelマクロが人間によって定義されたルールセットに基づいてタスクを自動化するのに対し、Analystは未知の問題に対して自ら解決策を探求します。したがって、Analystの導入は、単に新しいソフトウェアを導入することではなく、組織内に24時間稼働する「仮想データサイエンティスト」という新たな知的能力を組み込むことに等しいと言えるでしょう。

第2章: 主な用途と部門別活用シナリオ

Copilot Analystの真価は、その高度な分析能力を具体的なビジネス課題の解決に応用する際に発揮されます。この章では、Analystの主な用途を解説するとともに、営業、財務、マーケティング、人事といった主要な部門における実践的な活用シナリオを提示します。

2.1. 複雑なデータセットの探索的分析

多くの企業では、日々膨大なデータが生成されていますが、その大部分は十分に活用されていません。Analystは、こうした大量の生データや、複数のテーブルが複雑に絡み合ったファイル群の中から、人間では見落としがちなパターンを発見する「探索的データ分析」を得意とします⁵。

ユーザーが特定の問いを持っていなくても、「このデータから興味深いインサイトを教えて」といった大まかな指示を与えるだけで、Analystはデータ内の相関関係、周期的なトレンド、統計的な外れ値(異常値)などを自動的に検出し、グラフやサマリーとして提示します。これにより、分析の初期段階で重要な示唆を得て、より深い分析への足がかりとすることができます。

2.2. 仮説検証とインサイトの自動抽出

ビジネス上の意思決定は、多くの場合、何らかの仮説に基づいて行われます。Analystは、この仮説検証プロセスを劇的に加速させます¹。

例えば、「最近、特定の製品カテゴリの顧客満足度が低下しているようだ。その原因は何か？」といった仮説を自然言語で投げかけると、Analystは次のようなアクションを自律的に実行します。

1. 顧客満足度データと、関連する可能性のある他のデータ(例: 販売データ、サポートへの問い合わせ履歴、Webサイトのレビュー)を探索・結合します。
2. 「納期遅延の増加が満足度低下の原因ではないか」「特定の販売チャネルでの対応に問題があるのではないか」といった複数の仮説を内部的に生成します。
3. 各仮説を検証するために、相関分析やセグメント別の比較分析などを実行します。
4. 検証結果に基づき、最も確からしい原因を特定し、その根拠となるデータやグラフをユーザーに提示します。

この一連のプロセスをAIが自動で行うことで、従来は数日から数週間かかっていた分析が、数分から数時間で完了する可能性があります。

2.3. 部門横断的な活用事例

Analystの能力は、単一部門内のデータ分析に留まりません。むしろ、その真価は、これまで分断されがちだった部門間の「データサイロ」を破壊し、組織全体のデータを統合して分析する際に発揮されます。

- 営業部門: 営業担当者が持つCRMデータ(Excel, CSV)、過去の提案資料(PowerPoint)、顧客との打ち合わせ議事録(Word)は、それぞれが貴重な情報源ですが、個別に存在していることがほとんどです。Analystはこれらの異種データを横断的に分析し、「過去の成功事例で多用された提案スライドの構成要素」や「成約率が高い顧客セグメントに共通する課題感」、「失注案件で頻出した競合企業の名称」といった、個々のデータからは見えにくい戦略的なインサイトを抽出できます¹¹。
- 財務部門: 多くの企業では、基幹システムからエクスポートされた会計データや、各部門が個別に作成した予算管理ファイルなど、複数のExcelやCSVファイルが乱立しています。Analystは、これらのファイルを自然言語の指示だけで突合し、「勘定科目の不整合」や「部門間で重複している経費」を特定できます。また、過去の実績データと現在の予算データを比較し、精度の高い予実差異分析レポートを自動で生成することも可能です¹⁴。
- マーケティング部門: キャンペーンの成果を正確に測定するには、広告配信データ、Webサイトのアクセスログ、CRMの顧客データ、そして最終的な売上データなど、複数のソースを統合する必要があります。Analystはこれらのデータを統合し、「どの広告チャンネルが

最もROIの高い顧客獲得につながったか」や「特定の顧客セグメントに響いたキャンペーンメッセージは何か」といった、施策の最適化に直結する分析を実行します¹¹。

- 人事部門: 従業員エンゲージメントの向上や離職率の低下は、あらゆる企業にとって重要な課題です。Analystは、従業員満足度調査の結果、勤怠データ、パフォーマンス評価、そして退職者面談の記録などを統合的に分析し、「エンゲージメントが低下している部署の共通点」や「ハイパフォーマーの離職につながる予兆」といった、人事戦略の策定に不可欠なインサイトを提供します¹¹。

これらのシナリオに共通するのは、Analystが技術的な障壁を取り払い、部門の壁を越えたデータ活用を可能にする点です。従来はデータエンジニアや専門のアナリストでなければ困難だった部門横断分析が、現場の担当者の手によって迅速に行えるようになることこそ、Analystがもたらす最大の変革の一つです。これは、組織全体のデータ活用文化を根底から変え、データに基づいた部門間連携を強力に促進する触媒となり得るのです。

2.4. 高度なデータ可視化とレポーティング

分析から得られたインサイトを効果的に伝達するためには、適切な可視化が不可欠です。Analystは、単にデータを処理するだけでなく、その結果を最も分かりやすく表現する方法を理解しています⁶。

例えば、時系列データの推移を示す際には折れ線グラフを、カテゴリ間の数値を比較する際には棒グラフを自動的に選択し、最適な形でグラフを生成します。これにより、ユーザーはグラフの種類を選択する手間から解放され、分析結果の解釈に集中できます。

さらに、複数の分析（例えば、売上のトップ5製品のグラフ、地域別売上の円グラフ、月次トレンドの折れ線グラフなど）を一度に実行した場合、それらの結果を新しいシート上に整理されたグリッド形式で一括して出力する機能も備えています⁵。これにより、分析結果をまとめたダッシュボードのようなレポートを瞬時に作成することができ、報告資料作成の時間を大幅に削減します。

第3章: 導入のメリットとデメリット

Copilot Analystは、データ分析のあり方を根本から変える可能性を秘めていますが、その導入はメリットばかりではありません。この章では、定量的なROIから組織文化への影響まで、導

入によって得られるメリットを多角的に分析するとともに、精度、コスト、運用上の課題といったデメリットやリスクについても客観的に評価します。

3.1. メリット：生産性向上と意思決定の迅速化（定量的評価）

Copilot導入による最大のメリットは、疑いなく生産性の向上です。これは単なる感覚的なものではなく、第三者機関による調査によって定量的に裏付けられています。

Forrester Consulting社が実施した「Total Economic Impact™ (TEI)」調査によると、Copilot for Microsoft 365を導入した複合組織モデルにおいて、3年間で**112%から最大457%**という驚異的な投資対効果(ROI)が期待できると報告されています³。この投資は、ユーザー一人当たり月額30ドル(年間360ドル)です¹⁷。

この高いROIの源泉は、単なる個人の作業時間短縮に留まりません。

- **作業時間の削減:** 複数の調査で、従業員一人当たりの時間削減効果が報告されています。英国政府のトライアルでは平均で**1日26分**¹⁹、Microsoftの初期導入者調査では**週平均1.2時間**²⁰、東芝の事例では**月5.6時間**²¹の時間が節約されたとされています。これにより、従業員はより戦略的で付加価値の高い業務に集中できるようになります。
- **事業変革による価値創出:** Forresterの分析で特に注目すべきは、Copilotが事業のトップラインに与える影響です。優れた活用事例では、市場投入までの時間を**最大20%短縮**し、売上を**最大4%増加**させ、運用コストを**最大0.7%削減**する可能性が示されています³。これは、AIが単なる効率化ツールではなく、ビジネスプロセスそのものを変革する触媒となることを示しています。

以下の表は、Forrester TEI調査で示された、複合組織モデルにおける3年間の経済効果をまとめたものです。経営層が投資判断を行う上で、極めて重要な指標となります。

Forrester TEI調査に基づく3年間の経済効果（複合組織モデル）³

| 項目 | 低インパクトシナリオ | 中インパクトシナリオ | 高インパクトシナリオ |
|-------------|----------------|----------------|----------------|
| 純利益増加額(3年間) | \$19.1 million | \$47.7 million | \$77.4 million |
| ROI(3年間) | 112% | 281% | 457% |
| 売上増加による純利益 | \$7.5 million | - | \$35.6 million |

| | | | |
|--------------------|----------------|-----|----------------|
| 貢献 | | | |
| 運用コスト削減 | \$27.6 million | - | \$56.7 million |
| 新規採用者のオンボーディング時間短縮 | 30% | 30% | 30% |

3.2. メリット：データ分析の民主化とナレッジワーカーの進化

Analystは、技術的なスキルセットの壁を取り払うことで、組織の知のあり方を変革します。従来、VLOOKUPやXLOOKUPといった複雑なExcel関数⁶、あるいは

Pythonのようなプログラミング言語¹の知識は、データ分析を行う上での必須スキルでした。しかしAnalystを使えば、これらの知識がなくても、日常的な日本語による対話を通じて高度なデータ処理や分析が可能になります。

この「データ分析の民主化」は、二つの大きな価値をもたらします。第一に、分析業務をデータサイエンティストのような一部の専門家から、現場のビジネス課題やデータ背景を深く理解している担当者（ドメインエキスパート）の手に解放します。これにより、分析の精度とビジネスへの即応性が格段に向上します。

第二に、これは経営学者ピーター・ドラッカーが半世紀以上前に提唱した「ナレッジワーカー」の生産性向上という、現代経営における最重要課題への強力なソリューションとなり得ます²³。Analystを使いこなす従業員は、もはや単なる「作業員」ではありません。彼らはAIという強力な「副操縦士」と共にデータを読み解き、インサイトを導き出し、戦略的な意思決定を行う「分析者」へと進化します。これは、個人のスキルセットとキャリアパスに大きな変革をもたらすとともに、組織全体の知的生産性を新たなレベルへと引き上げる可能性を秘めています。

3.3. デメリットと課題：精度と信頼性の問題

革新的なテクノロジーには、必ず課題が伴います。Copilot Analystも例外ではなく、その最大の課題は生成AIに共通する「ハルシネーション（Hallucination）」、すなわち「もっともらしい嘘」を生成するリスクです。

Microsoft自身も、Copilotが生成する数式や分析結果は、流暢で文法的に正しく見えても、内容が不正確であったり、不適切であったりする可能性があることを認めています²⁵。実際に、

ユーザーコミュニティからは「Copilot in Excelは常に不正確な情報を提供するか、応答を完全に停止するため最悪だ」といった厳しいフィードバックも寄せられています²⁶。この問題は、特にユーザーが与える指示（プロンプト）が曖昧であったり、分析対象のデータが複雑であったり、不整合を含んでいたたりする場合に顕著になります。

したがって、Analystの利用においては、**「信頼しつつも、必ず検証する(Trust but Verify)」**という姿勢が絶対的に不可欠です²⁷。AIが生成した数式が正しいか、分析結果の解釈が妥当か、その最終的な判断責任は常に人間側にあります。AIを万能の神託として盲信するのではなく、あくまで優秀だが間違いも犯す「アシスタント」として捉え、人間がクリティカルシンキング（批判的思考）を働かせることが、リスクを回避し、AIの恩恵を享受するための鍵となります。

3.4. デメリットと課題：導入と活用のハードル

Analystを組織で効果的に活用するためには、いくつかのハードルを越える必要があります。

- **データ品質の重要性 (Garbage In, Garbage Out):** Analystの性能は、入力されるデータの品質に根本的に依存します。Microsoftは、Copilotが正しく機能するための前提条件として、データがExcelの「テーブル」として適切にフォーマットされ、OneDriveまたはSharePoint上に保存され、「自動保存」が有効になっていることを挙げています²⁵。この要件を満たしていない、あるいはデータ自体に欠損や不整合が多い場合、Copilotは機能しないか、誤った分析結果を出力します。これは「Garbage In, Garbage Out (ゴミを入れれば、ゴミしか出てこない)」というデータ分析の基本原則を改めて浮き彫りにします。
- **プロンプトエンジニアリングの学習曲線:** 期待通りのアウトプットを得るためには、AIに対して具体的かつ明確な指示（プロンプト）を与えるスキル、すなわち「プロンプトエンジニアリング」が求められます²⁵。例えば、「このデータを分析して」というような曖昧な指示では、意図しない結果が返ってくることがほとんどです³⁰。どのような目的で、どのデータを使い、どのような形式で結果が欲しいのかを言語化する能力が必要であり、このスキルを習得するには、ある程度の学習と試行錯誤が避けられません²⁰。
- **コスト:** Copilot for Microsoft 365は、既存のMicrosoft 365ライセンスに加えて、**ユーザー一人当たり月額30ドル（年間契約）**の追加費用が発生します¹⁷。これは決して安価な投資ではなく、特に数百、数千人規模での導入を検討する企業にとっては、慎重な費用対効果の検証が求められます。

これらの課題を総合的に考察すると、一つの重要な結論が導き出されます。Copilot Analyst導入プロジェクトの成否を分ける最大の要因は、AIツールの技術的な性能そのものではなく、それを利用する**組織側の「AIリテラシー」と「データ成熟度」**です。不正確な結果や期待外

れのアウトプットといった問題の多くは、不適切なデータ構造や曖昧なプロンプトに起因します。これは、AIを使いこなすための前提条件として、全社的なデータガバナンスの確立、データ品質への意識向上、そして従業員に対する継続的な教育とスキルアップ(アップスキリング)が不可欠であることを示唆しています。World Economic Forumも、AI時代に求められるスキルとして分析的思考や創造的思考を挙げており³²、ツール導入と人材育成を両輪で進めることが、真のROIを実現するための唯一の道筋と言えるでしょう。

第4章: 具体的な使い方とプロンプト例3選

この章では、理論的な解説から一歩進み、Copilot Analystを実際のビジネスシーンでどのように活用できるかを、3つの具体的なシナリオを通じて解説します。各シナリオでは、操作手順と効果的なプロンプトの例を詳述し、読者が自社での応用をイメージできるよう支援します。

4.1. 【使用例1: 営業部門】複数Excelファイルにまたがる販売実績の統合と分析

多くの企業で、販売実績、商品情報、顧客情報は別々のファイルやシートで管理されています。Analystを使えば、これらを専門家の手を借りずに統合し、価値あるインサイトを迅速に得ることができます。

- シナリオ: 異なるExcelシート(またはOneDrive上の別ファイル)に存在する「販売データ」「商品マスタ」「顧客マスタ」を統合し、顧客ごとの売上合計を算出してグラフ化する。
- ステップ1: データの準備:
まず、分析の基盤となるデータがAnalystにとって解釈可能な状態にあることを確認します。各Excelファイル内のデータ範囲が「テーブル」として書式設定されていること、そしてファイルがOneDriveまたはSharePointに保存され、「自動保存」がオンになっていることが必須条件です²⁸。
- ステップ2: データの結合(列の追加):
「販売データ」のシートを開き、リボンからCopilotを起動します。チャットパネルに、自然言語で指示を入力します。
 - プロンプト例1: 「商品マスタシートを参照し、商品IDをキーにして、この販売データシートに商品名と単価の列を追加してください。」⁹
 - この指示により、CopilotはXLOOKUP関数などの最適な数式を自動で提案・適用し、販売データに商品情報が付与されます。「列の挿入」をクリックするだけで、手作業での関数入力是不要です。

- プロンプト例2:「次に、顧客マスタシートを参照し、顧客IDをキーにして、A列とB列の間に顧客名の列を挿入してください。」⁹
- 同様に、顧客情報も販売データに統合され、分析の基盤となる一枚岩のデータテーブルが完成します。
- ステップ3: 計算列の追加:
必要なデータが揃ったら、次なる計算を指示します。
 - プロンプト例:「「数量」列と「単価」列を掛けて、「売上」という名前の新しい列を作成してください。」⁹
 - Copilotは $[@数量]*[@単価]$ のような数式を生成し、瞬時に売上データを算出します。
- ステップ4: 集計と可視化:
最後に、分析の目的を伝えて結果を可視化します。
 - プロンプト例:「顧客名ごとの売上合計を集計し、上位10社を降順で棒グラフにしてください。」⁶
 - Copilotはピボットテーブルとそれに対応するグラフを生成します。内容を確認し、問題がなければ「新しいシートに追加」をクリックすることで、分析結果が整理された新しいシートが作成され、レポート作成が完了します。

4.2. 【使用例2: 財務部門】財務データからの異常検知と四半期トレンド分析

月次の財務データには、ビジネスの健全性を示す重要なシグナルが隠されています。Analystを活用することで、異常の早期発見や、より深いトレンド分析を効率的に行うことができます。

- シナリオ: 月次売上データから、統計的な外れ値を特定し、四半期ごとの売上集計と前年同期比を計算してグラフ化する。
- ステップ1: データのハイライトによる異常検知:
まずはデータ全体を俯瞰し、異常な値がないかを確認します。
 - プロンプト例:「「売上」列で、統計的な外れ値(平均値から標準偏差の2倍以上離れている値)を赤色でハイライトしてください。」⁶
 - これにより、予期せぬ売上の急増・急減といった、深掘りすべき箇所を視覚的に特定できます。
- ステップ2: 段階的な分析指示(マルチステッププロンプト):
複雑な分析は、一度に指示するのではなく、手順を追って明確に伝えることが成功の鍵です。
 - プロンプト例:「以下の手順で売上データを分析してください: 1. 2023年と2024年のデータを四半期ごとに合計する。2. 2024年の各四半期について、前年同期比の成長率を計算する。3. 最後に、各年の四半期ごとの売上合計(棒グラフ)と、2024年の

前年同期比成長率(折れ線グラフ)を組み合わせた複合グラフを作成してください。」⁶

- このように複数のステップを一度に指示することで、Copilotは一連の分析をまとめて実行し、最終的なアウトプットを生成します。
- ステップ3: 分析の深化(コンテキストの追加):
生成された結果に対して、さらに分析の精度を高めるための条件を追加します。
 - プロンプト例:「上記の分析に加えて、以下の点に注意してください: - 特別セール期間であった7月と12月のデータは分析から除外する。 - 売上上位5社のデータに絞って分析する。」⁶
 - このようなビジネスコンテキストを追加することで、ノイズを除去し、より本質的な洞察に迫ることが可能になります。

4.3.【使用例3:企画部門】非構造化データを含む複数ファイルの要約と分析

プロジェクト管理では、進捗管理表(Excel)、定例報告資料(PowerPoint)、議事録(Word)など、形式の異なる複数のファイルが生成されます。Analystは、これらのファイル群を横断的に参照し、プロジェクトの全体像を把握するのに役立ちます。

- シナリオ: OneDrive上の特定フォルダ内にある複数のプロジェクト関連ファイルを横断的に参照し、プロジェクトの現状をまとめたサマリーを作成する。
- ステップ1: 複数ファイルの指定と要約:
まず、分析対象となるファイルを指定します。OneDriveのWebサイト上で、対象となるファイル(最大5つまで)を選択し、画面上部のコマンドバーに表示されるCopilotアイコンをクリックし、「Summarize(要約)」を選択します³⁵。
- ステップ2: 具体的な質問による深掘り:
Copilotのチャットパネルが開き、選択されたファイルの概要が表示されます。ここから、より具体的な質問を投げかけます。
 - プロンプト例:「/(ファイル名1.xlsx), /(ファイル名2.pptx), /(ファイル名3.docx) を参照して、以下の3点をまとめてください: 1. プロジェクトの現在の進捗状況と、達成済みの主要なマイルストーン。2. これらの資料で報告されている主要なリスクや課題は何か。3. 次に取り組むべきアクションアイテムとその担当者をリストアップして。」³⁶
 - ファイル名を/で囲んで指定することで、Copilotはどのファイルを参照すべきかを正確に認識します。
- ステップ3: 表形式での出力:
得られた情報を整理し、報告しやすい形式に変換させます。
 - プロンプト例:「上記の結果を、「参照ファイル名」「キーポイント」「推奨される次のアクション」を列見出しとするテーブル形式で出力してください。」³⁷

- これにより、複数の情報源からの洞察が一覧性の高い表にまとめられ、関係者への共有や報告が容易になります。

これらの使用例から分かるように、効果的なプロンプトには共通の構造が存在します。それは、**「ゴール(何をしたいか)」「コンテキスト(どのような条件で)」「ソース(どのデータを使って)」「期待する形式(どう出力してほしいか)」**という4つの要素を明確に伝えることです²⁹。このフレームワークを意識することで、AIとのコミュニケーションエラーを減らし、一貫して質の高いアウトプットを得ることが可能になります。これは、組織内でAnalystの活用を推進する上で、共有すべき重要なナレッジと言えるでしょう。

第5章: その他の重要事項

Copilot Analystの導入を成功させるためには、機能そのものの理解に加え、ライセンス、セキュリティ、ROI測定といった周辺領域の知識が不可欠です。この章では、導入と運用に関わるこれらの重要な事項と、市場におけるAnalystの戦略的意義について解説します。

5.1. 導入要件とライセンス体系

Copilot Analystを含む高度なAI機能を利用するには、特定のライセンスと技術的環境が必要です。

- **ライセンス体系:**

Copilot Analystの機能は、「Copilot for Microsoft 365」ライセンスに含まれています。このライセンスは、既存の対象となるMicrosoft 365プラン(例: Microsoft 365 Business Standard/Premium, E3/E5など)に対するアドオンとして提供されます³⁹。価格は、ユーザー一人当たり**月額30ドル(年間契約)**です¹⁷。この投資には、ExcelのAnalyst機能だけでなく、Word、PowerPoint、Outlook、Teamsなど、Microsoft 365アプリケーション全体にわたるCopilot機能が含まれます。

- **技術的要件:**

ライセンスに加えて、以下の技術的要件を満たす必要があります⁴¹。

- **アカウント:** ユーザーはMicrosoft Entra ID(旧Azure Active Directory)のアカウントを持っている必要があります。
- **データストレージ:** 分析対象のファイルは、OneDrive for BusinessまたはSharePoint Onlineに保存され、「自動保存」が有効になっている必要があります⁷。ローカルに保

存されたファイルは直接分析できません。

- アプリケーション: 最新バージョンのMicrosoft 365 Appsが各ユーザーのデバイスに展開されている必要があります。
- ネットワーク設定: Web版のExcelなどでCopilotを正常に動作させるためには、ブラウザでサードパーティのCookieを有効にする必要があります。また、組織のファイアウォールやプロキシが、特定のMicrosoft 365エンドポイントへのアクセスをブロックしていないことを確認する必要があります⁴¹。

5.2. データセキュリティと情報ガバナンス

Copilot Analystのような強力なAIツールを導入する上で、データセキュリティと情報ガバナンスは最も重要な検討事項です。

- 最重要原則: アクセス権限の継承:

Copilotは、独立した権限を持つわけではありません。ユーザーが元々持っているファイルやデータへのアクセス権限をそのまま継承して動作します⁴²。これは、セキュリティ上の大きな利点であると同時に、重大なリスクも内包しています。もし組織のアクセス権管理が杜撰で、従業員が必要以上のデータにアクセスできる状態(過剰な権限付与)になっている場合、Copilotはその意図にかかわらず、機密情報を不適切なユーザーに提示してしまう可能性があります⁴⁴。

- 導入前の必須作業: 情報ガバナンスの徹底:

このリスクを回避するため、Copilotを本格展開する前に、組織内の情報ガバナンス体制を見直し、徹底することが不可欠です。具体的には、Microsoft Purviewのようなツールを活用し、全社的なデータアクセス権限の棚卸しを実施します。そして、「最小権限の原則(Principle of Least Privilege)」に基づき、各従業員が業務遂行に必要な最小限のデータにのみアクセスできるよう、権限を再設定する必要があります⁴⁶。特に、アクセス制限が設定されていない全社公開のSharePointサイトや、安易に作成された共有リンクは、情報漏洩の温床となり得るため、厳格な監査と管理が求められます。

- Microsoftによるデータ保護コミットメント:

Microsoftは、企業向けCopilotに関して厳格なデータ保護を約束しています。ユーザーが入力したプロンプトや、Copilotがアクセスした組織内のデータが、基盤となる大規模言語モデル(LLM)の再トレーニングに使用されることはありません¹⁸。全てのデータ処理は、組織が契約するMicrosoft 365テナントのコンプライアンス境界内で完結し、外部に漏洩することはありません⁴⁹。

5.3. 投資対効果(ROI)の測定とCopilotダッシュボードの活用

月額30ドルの投資に見合う価値を証明するため、MicrosoftはCopilotの導入効果を可視化するための強力なツールを提供しています。それが、Microsoft Viva Insights内で利用可能な**「Copilotダッシュボード」**です⁵⁰。

このダッシュボードでは、以下の4つの主要な観点からCopilotの活用状況を追跡できます⁵²。

1. **Readiness**(準備状況): 従業員がCopilotを活用するための技術的・組織的準備が整っているか。
2. **Adoption**(利用率): どの部署の誰が、どのアプリで、どの程度Copilotを利用しているか。
3. **Impact**(ビジネスインパクト): Copilotの利用が、会議時間、メール作成時間、共同作業時間などの行動指標にどのような影響を与えているか。
4. **Sentiment**(ユーザーセンチメント): 従業員がCopilotに対してどのように感じているか(満足度、有用性など)。

さらに、このダッシュボードの最も強力な機能が**「ビジネスインパクトレポート」**です⁵¹。このレポートでは、組織独自のKPIデータ(例:売上高、顧客維持率、成約率など)をシステムにアップロードすることで、Copilotの利用状況と実際のビジネス成果との相関関係を分析できます。

実際に、Microsoft自身の営業チームを対象とした分析では、Copilotの利用率が高い従業員は、そうでない従業員と比較して売上機会が**5%**多く、成約率が**20%**高かったという具体的な成果が報告されています⁵⁴。このような定量的なデータを活用することで、経営層に対して投資の正当性を明確に示し、さらなる活用推進の根拠とすることができます。

5.4. 市場における戦略的意義:破壊的イノベーションの可能性

Copilot Analystは、単なる一機能ではなく、ビジネスインテリジェンス(BI)およびデータ分析市場全体に影響を与える可能性を秘めた戦略的な製品です。

- BI市場におけるリーダーシップの強化:
Gartner社の「Magic Quadrant for Analytics and Business Intelligence Platforms」において、Microsoftは17年連続で「リーダー」のポジションを獲得しており、市場における圧倒的な地位を確立しています⁵⁵。Copilotの深い統合は、このリーダーシップをさらに揺るぎないものにすると考えられます⁵⁵。Tableau (Salesforce)⁵⁸ やGoogle (Looker)⁵⁸ といった競合もAI機能の強化を進めていますが、Word、Excel、PowerPoint、Teams

といった、ナレッジワーカーが日常的に利用するアプリケーション群とのシームレスな連携は、Microsoftだけが持つ強力な差別化要因です⁵⁹。

- 破壊的イノベーション理論との関連:

ハーバード・ビジネス・スクールの経営学者クレイトン・クリステンセンが提唱した「破壊的イノベーション」の理論に照らし合わせると、Copilot Analystはその典型的な特徴をいくつか備えています⁶¹。

- 持続的イノベーションとしての側面: 既存のデータアナリストや専門家の業務を効率化し、生産性を向上させる点では、既存市場のニーズに応える「持続的イノベーション」と見なせます。
- 破壊的イノベーションとしての側面: しかし、より重要なのは、これまで高度な分析を行えなかった膨大な数のビジネスユーザー（市場のローエンド）に対して、専門家を雇うよりもはるかに安価で、かつ十分に「優れた」分析手段を提供する点です。これは、新たな市場と価値ネットワークを創造する「ローエンド型破壊」の典型的なパターンです⁶¹。これにより、将来的には、高価な専門分析ツールや、特定の分析業務を担ってきたコンサルティングサービスの市場の一部を代替・破壊する可能性があります。

これらの考察から、Copilot Analystの導入は、単なるITツールへの投資ではなく、全社的な「AIガバナンス」と「価値創造モデル」の再設計を伴う、極めて戦略的な経営アジェンダであることが明らかになります。その成功は、IT部門だけでなく、経営層、事業部門、法務、人事など、組織全体を巻き込んだ推進体制、すなわち「AIカウンスル」のような組織の設立と、経営レベルでの強力なコミットメントを必要とします⁶⁴。

第6章: 結論と導入に向けた提言

結論

Microsoft 365 Copilot Analystは、単なるデータ分析の効率化ツールではなく、組織の知的生産性のあり方を根底から変革する可能性を秘めた、強力な「推論エンジン」です。自然言語を通じて、データサイエンスの専門家が行うような仮説検証サイクルを自律的に実行するその能力は、データ分析の専門知識を民主化し、あらゆるナレッジワーカーがデータに基づいた意思決定を行える未来を提示します。Forrester社の調査が示すように、その投資対効果は単なる時間削減に留まらず、事業変革を通じて売上増加やコスト削減といった直接的なビジネスイ

ンパクトに繋がります³。

しかし、この革新的なツールは万能ではありません。その性能は入力されるデータの品質に大きく依存し(Garbage In, Garbage Out)、生成される結果には不正確な情報が含まれるリスク(ハルシネーション)が常に伴います²⁵。したがって、Analystを導入する企業は、AIを盲信する「自動操縦(Autopilot)」モデルではなく、人間が最終的な判断責任を持ち、AIをあくまで「副操縦士(Copilot)」として活用するという基本姿勢を徹底する必要があります⁶⁵。

最終的に、Copilot Analyst導入の成否は、テクノロジーそのものよりも、それを迎え入れる組織の成熟度に懸かっています。強固な情報ガバナンス、質の高いデータ、そしてAIの出力を批判的に吟味し、的確な指示を与えることができる人材の育成こそが、この強力なツールから真の価値を引き出すための鍵となります。

導入に向けた提言(アクションプラン)

Copilot Analystの導入を成功に導き、その投資価値を最大化するために、以下の6つの段階的なアクションプランを提言します。

1. AIカウンシルの設立:

Copilot導入を単なるIT部門のプロジェクトとせず、経営アジェンダとして位置づけます。CEOまたはCDO(最高デジタル/データ責任者)をトップに、経営層、IT、法務、人事、主要事業部門の代表者から構成される全社横断的な「AIカウンシル」を設立し、導入戦略、ガバナンス方針、ROI目標を策定・推進します⁶⁴。

2. 情報ガバナンスの徹底(最優先課題):

本格的な展開に先立ち、組織全体の情報ガバナンス体制を徹底的に見直します。Microsoft Purviewなどのツールを活用して全社のデータアクセス権限を棚卸し、「最小権限の原則」に基づいてアクセス権を再設定します。特に、全社に公開されているSharePointサイトや不適切な共有リンクが設定されたファイルは、情報漏洩の直接的なリスクとなるため、厳格に管理します。このステップは、Copilot導入における技術的な前提条件であり、最も優先すべきタスクです⁴⁶。

3. パイロット導入とユースケースの特定:

全社一斉展開のリスクを避けるため、まずは特定の部門(例:営業、財務など、データが比較的整備されており、ROIを測定しやすい部門)でパイロット導入を実施します。ForresterのTEI分析レポート³やMicrosoftが提供するシナリオライブラリ¹⁵を参考に、自社の課題に即した具体的なユースケース(例:複数Excelからの売上集計、財務データの異常検知)を特定し、小さな成功事例を創出することで、全社展開への弾みをつけます。

4. データ成熟度の向上:
「Garbage In, Garbage Out」の原則を全社的な共通認識とします 28。データがクリーンで、Excelテーブル形式などで適切に構造化され、一貫した命名規則で管理されるよう、データ入力・管理に関する社内ルールとプロセスを整備します。これは一度きりの作業ではなく、データ品質を維持・向上させるための継続的な取り組みとして文化に根付かせる必要があります。
5. 人材のアップスキリング:
全従業員を対象に、AIの基本的な仕組み、メリット、そしてリスク(ハルシネーションなど)を理解するための「AIリテラシー」教育を実施します。同時に、パイロット部門のユーザーに対しては、効果的なプロンプトの作り方(「ゴール」「コンテキスト」「ソース」「形式」の4要素)を学ぶ、より実践的な「プロンプトエンジニアリング」研修を提供します 32。AIを使いこなし、その結果を批判的に吟味できる人材を育成することが、長期的な成功の最も重要な基盤となります。
6. 価値測定の仕組み化:
Copilotダッシュボードとビジネスインパクトレポートを活用し、Copilotの利用状況と、事前に設定したビジネスKPI(例:営業部門の成約率、財務部門の月次決算所要時間)との関連性を定期的にモニタリングするサイクルを確立します 51。これにより、投資の正当性を継続的に評価・報告し、データに基づいたさらなる活用改善へと繋げることができます。

引用文献

1. Microsoft 365 Copilot の Analyst エージェント - Windows Blog for ..., 6月 18, 2025にアクセス、
<https://blogs.windows.com/japan/2025/04/14/analyst-agent-in-microsoft-365-copilot/>
2. Copilotを使ったデータ分析の始め方<Excel活用編 - researchHR, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://app.researchr.work/researchrblog/copilot-dataanalysis-excel>
3. New Technology: The Projected Total Economic Impact™ Of Microsoft Copilot For Microsoft 365 - Forrester, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://tei.forrester.com/go/Microsoft/365Copilot/?lang=en-us>
4. New Technology: The Projected Total Economic Impact™ Of Microsoft Copilot For Microsoft 365 - Forrester, 6月 18, 2025にアクセス、
https://tei.forrester.com/go/microsoft/365Copilot/docs/TEI_of_Microsoft_Copilot_for_Microsoft_365.pdf
5. Excel の Copilot を使用して分析情報を特定する ... - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/excel-%E3%81%AE-copilot-%E3%82%92%E4%BD%BF%E7%94%A8%E3%81%97%E3%81%A6%E5%88%86%E6%9E%90%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%82%92%E7%89%B9%E5%AE%9A%E3%81%99%E3%82%8B-52d97339-86c0-431c-b46c-e7b07b2898dd>
6. Excelでの作業を効率化！Microsoft 365 Copilot実例集 - AI Performer, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://aiperformer.jp/media/copilot5>

7. Get started with Copilot in Excel - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/en-us/office/get-started-with-copilot-in-excel-d7110502-0334-4b4f-a175-a73abdfc118a>
8. Copilot in Excel help & learning - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/en-us/copilot-excel>
9. 【Copilot for Microsoft 365】Excelデータ分析はこう使う！ Copilot攻略法 | 根本拓也
@IT会社社長, 6月 18, 2025にアクセス、
https://note.com/nemoto_itceo/n/naacf58965e58
10. Identify insights with Copilot in Excel - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/en-us/office/identify-insights-with-copilot-in-excel-52d97339-86c0-431c-b46c-e7b07b2898dd>
11. Microsoft 365 Copilot—Business Plans, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/copilot/business>
12. AI for Enterprise Productivity | Microsoft 365 Copilot, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/copilot/enterprise>
13. New Technology: The Projected Total Economic Impact™ Of Microsoft 365 Copilot
For Sales, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://tei.forrester.com/go/Microsoft/CopilotforSales/?lang=en-us>
14. Finance scenario: Build a business case (Copilot Scenario Library) - Microsoft
Adoption, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://adoption.microsoft.com/en-us/scenario-library/finance/build-a-business-case/>
15. Using Copilot in Finance (Copilot Scenario Library) - Microsoft Adoption, 6月 18,
2025にアクセス、<https://adoption.microsoft.com/en-us/scenario-library/finance/>
16. Microsoft 365 Copilot for Finance | AI-Driven Finance Tools, 6月 18, 2025にアクセ
ス、<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/copilot/copilot-for-finance>
17. Microsoft 365 Copilot Plans and Pricing—AI for Business | Microsoft ..., 6月 18,
2025にアクセス、<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/copilot/pricing>
18. What Is Copilot? Microsoft's AI Assistant Explained - PCMag, 6月 18, 2025にアクセ
ス、<https://www.pcmag.com/explainers/what-is-microsoft-copilot>
19. Microsoft 365 Copilot Experiment: Cross-Government Findings Report (HTML) -
GOV.UK, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.gov.uk/government/publications/microsoft-365-copilot-experiment-cross-government-findings-report/microsoft-365-copilot-experiment-cross-gov-ernment-findings-report-html>
20. Leaders' Guide to Microsoft Copilot | Features, Benefits and Value, 6月 18, 2025に
アクセス、
<https://www.theinformteam.com/blog/guide-to-microsoft-365-copilot-features-benefits-limitations/>
21. "Toshiba Revitalization Plan": Microsoft 365 Copilot deployed to 10000
Employees, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.microsoft.com/en/customers/story/23123-toshiba-corporation-microsoft-viva-insights>
22. Microsoft 365 Copilot drove up to 353% ROI for small and medium
businesses—new study, 6月 18, 2025にアクセス、

- <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/blog/2024/10/17/microsoft-365-copilot-drove-up-to-353-roi-for-small-and-medium-businesses-new-study/>
23. The New Pen for the Knowledge Age: Why AI Agents Are the Tools of a New Industrial Revolution - Newton Day, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://newtonday.uk/the-new-pen-for-the-knowledge-age-why-ai-agents-are-the-tools-of-a-new-industrial-revolution/>
 24. Knowledge Workers and the Rise of Artificial Intelligence: Navigating New Challenges - SEA Open Research, 6月 18, 2025にアクセス、
https://seaopenresearch.eu/Journals/articles/SPAS_35_6.pdf
 25. Frequently asked questions about Copilot in Excel - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/en-us/office/frequently-asked-questions-about-copilot-in-excel-7a13758f-d61e-4a56-8440-f2c9a07802ec>
 26. Issues with Microsoft 365 Copilot Providing Incorrect Information, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://answers.microsoft.com/en-us/microsoftedge/forum/all/issues-with-microsoft-365-copilot-providing/1e691213-3ff2-491b-a375-10a14b74abde>
 27. Having Copilot in Excel is incredibly helpful to speed things up or just do the work if you are a novice. - Reddit, 6月 18, 2025にアクセス、
https://www.reddit.com/r/excel/comments/1jfwvfa/having_copilot_in_excel_is_incredibly_helpful_to/
 28. Copilot for Excel: How to overcome common pitfalls - Stringfest ..., 6月 18, 2025にアクセス、
<https://stringfestanalytics.com/copilot-for-excel-how-to-overcome-common-pitfalls/>
 29. How to understand prompting with Copilot for Microsoft 365 - Stringfest Analytics, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://stringfestanalytics.com/how-to-understand-prompting-with-copilot-for-microsoft-365/>
 30. Copilot Prompt Engineering Mastery 2025 | singlecllic, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://singlecllic.com/copilot-prompt-engineering/>
 31. Copilot Review: Cost, Features, Pros & Cons (2025) - Lawyerist, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://lawyerist.com/reviews/artificial-intelligence-in-law-firms/copilot-review-artificial-intelligence-for-lawyers/>
 32. 86% of companies expect AI to transform their business by 2030. Here's how employers are preparing. - Workera, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://workera.ai/blog/companies-expect-ai-to-transform-their-business-by-2030>
 33. The World Economic Forum's Future of Jobs Report Just Dropped—and It's Sending a Worrying Message About AI, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.marketingaiinstitute.com/blog/world-economic-forum-future-of-jobs>
 34. The Future of Jobs Report 2025 | World Economic Forum, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.weforum.org/publications/the-future-of-jobs-report-2025/digest/>

35. Summarize your files with Copilot - Microsoft Support, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://support.microsoft.com/en-us/office/summarize-your-files-with-copilot-10dcbe50-467d-4a61-9d5e-c98c77fd33a4>
36. Summarize and simplify information with Microsoft 365 Copilot - Training, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/en-us/training/modules/summarize-simplify-information-with-microsoft-copilot-microsoft-365/>
37. Summarize files - Microsoft 365 Copilot Chat, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://copilot.cloud.microsoft/en-us/prompts/summarize-files-a23bc0d5-a7ce-4772-b7f5-aeaa33cfea09>
38. What Are the Best Copilot Prompts? Copilot Prompt Engineering 101 - Red River, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://redriver.com/artificial-intelligence/copilot-prompt-engineering>
39. License options for Microsoft 365 Copilot, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/en-us/copilot/microsoft-365/microsoft-365-copilot-licensing>
40. Microsoft 365 Business Plans and Pricing | With Copilot, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/business/with-copilot-plans-and-pricing>
41. App and network requirements for Microsoft 365 Copilot admins, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/en-us/copilot/microsoft-365/microsoft-365-copilot-requirements>
42. Anyone using Copilot for M365? What gains does it bring you? : r/sysadmin - Reddit, 6月 18, 2025にアクセス、
https://www.reddit.com/r/sysadmin/comments/1i3du6f/anyone_using_copilot_for_m365_what_gains_does_it/
43. Microsoft Copilot and Data Protection - an update - Artificial intelligence, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://nationalcentreforai.jiscinvolve.org/wp/2024/09/26/microsoft-copilot-and-data-protection-an-update/>
44. Microsoft 365 Copilot: Key insights for IT pros - ShareGate, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://sharegate.com/blog/what-is-microsoft-365-copilot-key-things-it-pros-should-know>
45. Understanding Microsoft Copilot Data Privacy Concerns - Securiti.ai, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://securiti.ai/microsoft-copilot-privacy-concerns/>
46. Microsoft 365 Copilot security: Data & user protection - ShareGate, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://sharegate.com/blog/copilot-security>
47. UK Copilot Privacy Protection | WhitePaper 5.0 - Data & More, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://dataandmore.com/wp-content/uploads/2025/04/UK-Copilot-Privacy-Protection-WhitePaper-5.0.pdf>
48. Privacy and data security in Microsoft Security Copilot, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/en-us/copilot/security/privacy-data-security>

49. Microsoft 365 Copilot GCC GA Update: Empowering Public Sector Innovation, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://techcommunity.microsoft.com/blog/publicsectorblog/microsoft-365-copilot-gcc-ga-update-empowering-public-sector-innovation---update/4222952>
50. Copilot 分析の概要 - Learn Microsoft, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/ja-jp/viva/insights/copilot-analytics-introduction>
51. Copilot Analytics introduction - Learn Microsoft, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://learn.microsoft.com/en-us/viva/insights/copilot-analytics-introduction>
52. Measure Copilot And Gen AI Success And Risks - Nikki Chapple, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://nikkichapple.com/measuring-copilot-gen-ai/>
53. Adoption and Measurement Tools for Microsoft Copilot - Valto, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://valto.co.uk/blog/adoption-measurement-tools-for-microsoft-copilot>
54. Unlocking AI ROI: Key Takeaways from Microsoft's Copilot Analytics Deep Dive, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://techcommunity.microsoft.com/blog/microsoft365copilotblog/unlocking-ai-roi-key-takeaways-from-microsoft%E2%80%99s-copilot-analytics-deep-dive/4412040>
55. Why Fast-Growing Businesses Are Moving from SAP BO to Power BI - DEV IT, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.devitpl.com/data-analytics/power-bi-vs-sap-bo-modern-bi-comparison/>
56. SQL Server Business Intelligence | Microsoft, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.microsoft.com/en-us/sql-server/sql-business-intelligence>
57. Gartner Magic Quadrant for Analytics and Business Intelligence Platforms 2024: A Leaders' Comparison - B EYE, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://b-eye.com/blog/gartner-magic-quadrant-abi-platforms-leaders-comparison/>
58. What is the best AI for data analysis - Querio, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://querio.ai/articles/what-is-the-best-ai-for-data-analysis>
59. ChatGPT vs. Copilot: Which AI Assistant Is Right for You? | DataCamp, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.datacamp.com/blog/chatgpt-vs-copilot>
60. Microsoft 365 Copilot vs. Google Workspace Gemini - Creospark, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://creospark.com/microsoft-365-copilot-vs-google-workspace-gemini/>
61. Generative AI's not as disruptive as you might think - Kearney, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://www.kearney.com/service/digital-analytics/article/generative-ai-s-not-as-disruptive-as-you-might-think>
62. Disruptive innovation - Wikipedia, 6月 18, 2025にアクセス、
https://en.wikipedia.org/wiki/Disruptive_innovation
63. Back to the 90s - Fully Vested, 6月 18, 2025にアクセス、
<https://fullyvested.co/episodes/back-to-the-90s>
64. LeadingintheEraofAI_ CreatinganAICouncil_Mar2024.pdf - Microsoft Adoption, 6月 18, 2025にアクセス、
https://adoption.microsoft.com/files/copilot/LeadingintheEraofAI_%20Creatingan

[AI Council_Mar2024.pdf](#)

65. Microsoft CEO Satya Nadella AI promises interview - NPR, 6月 18, 2025にアクセス、<https://www.npr.org/transcripts/1221128925>
66. Microsoft CEO Satya Nadella discusses the promise and potential perils of AI, 6月 18, 2025にアクセス、<https://www.wfdd.org/story/microsoft-ceo-satya-nadella-discusses-promise-and-potential-perils-ai>
67. Reskilling and Upskilling for AI in the Workplace: Why It Matters and How to Get Started, 6月 18, 2025にアクセス、<https://www.mycvcreator.com/blog/reskilling-and-upskilling-for-ai-in-the-workplace-why-it-matters-and-how-to-get-started>
68. The importance of AI literacy to AI adoption - SAP, 6月 18, 2025にアクセス、<https://www.sap.com/research/importance-of-ai-literacy-to-ai-adoption>
69. Navigating AI transformations: The playbook for measuring Copilot implementation and impact with Viva - Microsoft, 6月 18, 2025にアクセス、https://cdn-dynmedia-1.microsoft.com/is/content/microsoftcorp/microsoft/final/en-us/microsoft-brand/documents/The-playbook-for-measuring-Microsoft-365-Copilot-implementation-with-Microsoft-Viva_121824.pdf